

ケシ科

ヤマブキソウ

Hylomecon japonica (Thunb.) Prantl et Kündig

兵庫県ランク… A

環境省ランク… ー

■ 県内分布

西播磨

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取	○	特異な生態		分布の限界	
				希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

県内では4ヶ所に知られているが、3ヶ所では消失した可能性が高く、残り1ヶ所についても現存を確認できていない。

■ 保護上の留意点

生育地の明るさなどの管理が必要である。観賞用等採取による危険度も高い。



写真提供: 林 徹

■ 種の概要

低地の樹林地に群生する多年草。根茎があり、全体にやわらかく、鮮緑色。根出葉は長い柄がある。羽状複葉で、小葉は5-7個、短い小柄がつき、広卵形または楕円形で先はとがり、さらに切れ込みと細かい鋸歯がある。茎は高さ30-40cmで、花は4-6月に開き、上部の葉の腋に1-2個つく。